

令和5年

7月号

No.645

今月  
の  
ご法話

ほめること

# 法音

日蓮宗  
法音寺



# 勇猛精進

堪忍 かんにん

全てのことに「はい」と言おう

堪忍できる

全てのことに感謝しよう

堪忍できる

全てのことを喜ぼう

堪忍できる

続ければ仏になれる

## 月刊・法音 令和5年7月号 No.645 目次

【信仰の指針】賞賛 しょうさん 大慈悲の実行はほめ合うことです 1

【朝のこない夜はない】ほめること 山首 鈴木正修 2

◆ 講日のご案内 有縁の支院・布教所に、ご自由にご参詣ください 20 19

【特集】令和5年 御開山会 22

◆ ほうろく加持・虫封じ祈禱のご案内 久遠偈 26

◆ 五十萬巻 御報恩納経 妙法蓮華経 久遠偈 27

◆ 法音寺は「信仰と福祉のお寺」です 28

◆ 仏教漫画『日蓮さま』 15 組岩 29

◆ 組岩 37

◆ お寺の本棚 38

◆ 常寂光土への誘い (12) 40

◆ やさしい仏教 44

◆ のりのね体験 46

◆ 支院だより 48

◆ 福祉のひろば 53

○ 幸せのお手伝い 54

○ 昭徳会・永年勤続職員褒賞授与式・助成金交付式を挙行 56

○ 日本福祉大学・「みはまシヤルソン」を開催しました 58

◆ 幸せの種まき／編集後記 60

◆ 連載まんが・ひまわり 126 もう一人の先生 61

◆ 法音寺の社会福祉・教育事業 61

### 表紙題字 山首上人さま書

表紙写真・アサガオ

掲載写真 表紙・信仰の指針 3～19頁…梅田雅臣氏撮影

2頁・22頁・25頁…加納将人氏撮影

信仰の指針

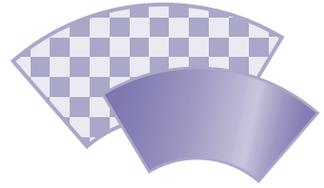
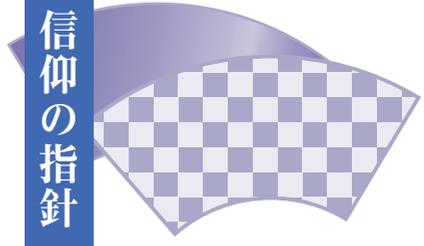
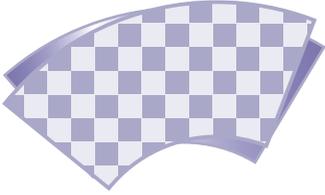
し  
よ  
う  
お  
ん

賞賛

大慈悲の実行は

ほめ合うことです

日教五



バクチーの花



朝のこない夜はない

山首 鈴木正修

# ほめること

私は毎年、日本福祉大学付属高校の1年生全員に御開  
山上人の御一代のお話をしています。講演の後、感想文  
を書いてもらうのですが、それを読むと、生徒達が御開  
山上人の教育方針である「ほめる」ということに、とて  
も興味をもってくれたことがわかります。

御開山上人は親のない子を育てるにあたって、二つの  
教育方針がありました。一つは「ほめること」、もう一  
つは「人格を尊ぶこと」です。当時は子どもを呼び捨て  
にするのがあたりまえという時代でした。そういう時代  
に御開山上人は、どの子にも「さん・くん」を必ずつけ  
るようにされていました。「ほめること」と「人格を尊



「ぶこと」は一対だと私は思います。その子の人格を尊ぶからこそ、ほめることができるのだと思うのです。

当時の人の中には「ほめてばかりでは子どもがつけあがるのではないか。躰ができないのではないか。時には体罰も必要なのではないか」という意見もあったそうです。それに対して御開山上人は、「体罰なんかを加えて、子どもが良くなることは絶対ありません」と断言されました。

当時のご法話です。

「子どもが悪いことをしたり、過ちを犯した時、きつく叱るのは子どもの心を委縮させることになるのです。良いところをほめることは、子どもの心を広く明るくするのです。広く明るい心になった時に、過ちを反省するようによく教えたならば、子どもはよく理解するものです。



子どもは大事な宝です。ほめることが大切です。ほめるところが見つからなければ、掃除などを一緒にさせてほめるようにすれば良いのです。こういう思いやり、親心があれば、どんな荒んだ心の子どもでも段々明るくなり、素直な良い子になっていきます」

児童養護施設・駒方寮の向上箱の話をご存知の方も多  
いと思います。向上箱は人の良いところを見つけたら、  
その人の名前と良いところ、そして見つけた人の名前を  
書いて箱に入れるというものでした。毎月の誕生日会の  
日に御開山上人は箱を開けて、良いことをした人とそれ  
を見つけた人、両方にご褒美を渡されたそうです。そう  
すると、良いことをしようともなるし、人の良いところ  
を見つけようともなるのです。向上箱によって皆がお互  
いに向上していったのです。当時の保育士さんの中には



「ほめるところが無い子もいます」と言う人もいました  
が、御開山上人は「そういう子には何かをさせて、ほめ  
てあげればいい」と言われました。実際に、やんちゃな  
正男くんという子に掃除をさせて、それをほめられたと  
いう有名な話があります。

御開山上人は知的障がいのある子ども達もほめて育て  
られました。名古屋大学の医学部教授をされていた杉田  
直樹博士が、戦前から自費で知的障がい児施設『八事少  
年寮』を運営されていました。杉田博士は定年退官で東  
京に帰る時に、後事を愛知県に託そうと相談に行かれま  
した。しかし、「全国に例がないし、それに当る予算も  
ない」とけんもほろろに断られたのです。戦後間もない  
頃で愛知県にお金がなかったのです。その時、一人の県  
の職員さんが「あなたの施設のすぐ近くに昭徳会を運営



する鈴木修学さんという人がいるから、あの方に頼んでみてはどうですか」と伝えました。すぐに杉田博士は御開山上人に会いに来られ、御開山上人は二つ返事で引き受けられました。愛知県にお金がないのに、昭徳会にお金があるわけはありません。杉山先生以来の東京支部の土地などを売って、なんとか資金を工面されたのです。当時は全国にほとんど例がない施設でした。ですから職員もどうやって知的障がい児と接すればいいかわかりませんでした。どうしていいかわからない状況の中で、御開山上人は「とにかくほめて育てよう」と言われました。

八事少年寮付属小学校の始業式で、校長先生の挨拶の後、御開山上人は子ども達へ次のように言われました。「今、校長先生におほめいただいたいうれしかったね。私



も皆さんがどんだん良い子になっていくことを聞きました、とてもうれしく思います。昔、仏さまのお弟子に周梨槃特という人がいました。大変物覚えの悪い人でしたが、仏さまの教えを聞いて一生懸命働きました。そうすると知らぬ間に、500人のお弟子さん達よりも立派な人になりました。皆さんは初めから周梨槃特よりも頭の良い子ばかりです。先生の言いつけもよく聞ける良い子ばかりです。校長先生がおっしゃったように『先生ありがとう』と感謝することができるようになれば、周梨槃特よりもきつとえらい人になれると思います」

子ども達は大変喜んだそうです。

御開山上人は、どんな人間でも必ず教育を受ければ人格が向上していく、という信念を持っておられました。そしてもう一つ、働くことによって必ず人生に喜びを



得ることができると確信されていきました。今では養護学校も授産所もあたりまえのように全国にあります。これを先駆りに手探りの中で始められたのです。立花高等学校（現・日本福祉大学付属高等学校）や日本福祉大学で使う椅子や机を子ども達に作らせてみたところ、ことのほか良いものができ上がりました。知的障がいがあっても愛情深く教えればできるのです。

昭和34年に東京で社会事業の世界大会がありました。

そこでは「知的障がいを持った少年達に職業指導をすることはとても困難である」という意見がありました。それに対して御開山上人は、「うちの八事少年寮の子ども達は、立花高校や日本福祉大学で使う立派な机や椅子を作っています。ちゃんと指導をすればきちんとした仕事ができます。指導員が『真・善・美・聖』の精神を教



えているのも大きいと思います」と言われました。「真」とは、真心を込めて仕事をすれば必ず立派な仕事ができる。「善」とは、それによって善根功德が積まれ、人格が向上する。「美」とはその働く姿が美しい。「聖」とは、そういう姿が人の模範となり、世の中の人が仰ぎ見るようになる、ということなのです。

御開山上人は八事少年寮の子ども達が作った家具をデパートで売られました。デパートに子ども達を連れていき、「君達の作ったものが売れているよ」と言って、子ども達を喜ばせ、「君達が真心を込めて立派なものを作ったから、みんなが喜んで買ってくれるんだよ」とほめられました。また、立花高校や日本福祉大学にも生徒達が勉強している姿を見せに連れて行かれました。そこでも「君達が真心を込めて立派なものを作ったから、あ



ようにお兄さんやお姉さん達がすっかり勉強できるんだよ」とほめられたそうです。

最近さいきんは、ようやく世よの中なかが杉山先生すぎやませんせいや御開山上人ごかいさんしょうにんの考かんがえ方に追おいついてきたように私わたしは思おもいます。

「日本にほんほめる達人協会たつじんきょうかい」という社団法人しゃだんほうじんがあります。その理事りじ長ちょうが西村貴好にしむらたかよしさんです。通称つうしやう「ほめ達たつ」です。

この人ひとの本業ほんぎやうは覆面調査会社ふくめんちやうさがいしやの社長しゃちょうさんです。どんな小ちいさなことでとも良いところを見みつけ出してほめる覆面調査ふくめんちやうさ会社がいしやです。西村にしむらさんは言いいます。

「ほめてみたけれど相手あいてが喜よろこばない。ほめ方が間違まちがっているのではありませんか？という質問しつもんがたまにあります。でも、実はこの問とい自体じたいが間違まちがっているのです。相手あいての喜よろこぶ顔かおが見みたいからと、他人たにんをコントロールするためにほめる



のではありません。僕らが重視しているのは、ほめること  
とで自分の心が整うということです。脳は話している時、  
自分と他人を識別しません。他人をほめることが、自分  
をほめることにつながり、周りを応援することが、自分  
の可能性を広げることにつながるのです」

西村さんはこうも言っています。

「ほめるところがない人はいません。それを見つけれ  
ない自分がいるだけなのです」

西村さんが一躍有名になったのは、当時橋下徹知事の  
依頼で大阪府庁の職員のほめる調査を二年連続で実施し、  
行政サービスの質が大幅に向上したことです。

現在は「日本ほめる達人協会」のほめるメソッドを採  
用する企業や団体がたくさんあります。その中の一つに



三重県の南部自動車学校があります。「ほめちぎる教習所」として全国的に有名です。

自動車学校というと、怖いところ・怒られるところというイメージを持っている方も多々と思います。南部自動車学校も以前はそういう自動車学校でした。ほめ達メソッドを採用した当初は「やめた方がいい」「うまきいきっこない」「ほめるような甘い教え方では安全が守れない」「運転免許試験に合格できなくなる」「自動車の運転は命がかかっているのだから、厳しく教えるべきだ」という批判や意見がたくさんあったそうです。

しかし、指導にほめることを取り入れて以来、世間では運転免許を取る人の数が減っているにもかかわらず、生徒数が増加を続けているのです。

また、免許の合格率も年々向上しています。さらには



卒業生の事故率も半減しているということです。指導員の仕事に取り組むモチベーションも向上し、離職率が下がったそうです。西村さんは言っています。

「厳しく伝えた方が良さそうですが、怖いと感じると知覚防御が働き、聞いてはいても頭に入っていない感じになります。南部自動車学校では失敗した時こそ、ほめるのです。例えば脱輪した時、普通の自動車学校では『何やってるんだ』と叱ると思いますが、南部自動車学校では『いい経験したね』と言葉をかけるのです」

西村さんによると、失敗した時、人は溺れてアップアップしているのと同じ状態なのだそうです。そういう時には言葉の浮き輪を投げてあげるのが良いそうです。

私は毎週、孫に会いに行くのですが、ある日、1歳半



の孫がゴミを欲しがるので、どうするのかなど思いながら渡すと、二段ほどの階段をよちよち歩きながら登り、ゴミ箱のあるところまで行ってゴミを捨てました。親がするのを真似したのです。「えらいね」と拍手をしたら満面の笑みで孫も自分で拍手をしました。それから事ある毎に、ちよっとしたことでも拍手をするようにしています。拍手もほめることの一つだと思いません。

この拍手が、ギャンブル依存症の方にとっても効果があるということを知りました。ギャンブル依存症というのはなかなか治らないそうです。アルコール依存症よりも治すのはむずかしいそうです。アルコール依存症はどんなアルコールの量が増えていきますが、ギャンブル依存症も掛け金が1万円、10万円、50万円、100万円と



どんどん増えていきます。一時期ニュースになりましたが、ある製紙会社の元会長さんが、会社のお金を100億円あまりカジノでなくしてしまいました。刑務所を出所しましたが、現在はネットサロンで会員を募って、韓国のギャンブル場で一緒にバカラ賭博に興じているとの話もあります。ギャンブル依存症というのはなかなか治らないようです。

精神科のお医者さんで作家の帚木蓬生という方がいます。この方のところによくギャンブル依存症の人が相談に来るそうです。調査によるとギャンブルを始める平均年齢は20歳前後で、借金が始まるのが27歳頃だそうです。ギャンブル依存症の人の特徴は「借金」と「嘘」だそうです。帚木先生のクリニックに来る患者さんの初診の平均年齢は39歳で、借金の平均はなんと1300万円です。



この人達は「三だけ主義」だといいます。今だけよければいい。自分だけよければいい。金だけあればいい。ということですよ。ただ、この人達も帚木先生のところに来るということは、治したいという気持ちがあそこにあるのです。入院させて、ある程度落ち着いたら、ギャンブル依存症治療のグループ、ギャンブラーズ・アノニマス（通称GA）に通わせます。だいたい一回、一時間半ほどのミーティングがあつて自分のことだけを話します。こんな悪いことをしてきた。こんなに迷惑をかけてきた。など、ただただ懺悔をするのです。その懺悔が終わった後、他のメンバー全員が「よく言った。よく頑張った」と拍手をします。中には「よく言った。よくい人もいますが、「よくここに来た」と言っただけで拍手をします。これを週二回、数ヶ月続けると、ほとんどの



人が良くなるのです。それまでなかった思いやり、寛容さ、全くなかった正直さ、謙虚さといったものが出てきて、人間性が大幅に変わるのです。

帝木先生は患者さんが、元々はこんなにまともな人間だったのかと驚くそうです。ギャンブル依存症の人はそれまで、他の人に対して、「ありがとう」「お世話かけるね」「ごめんね」などの普通の人が使う言葉を一切言わなかったそうです。それがGAで人間性を回復すると、これらの言葉が自然に口から出てくるようになるのです。帝木先生はそういう時が一番うれしく、感銘を受けると言っておられます。

ほめること、ほめ合うことが人生においていかに大事なことがわかります。



良い教えの話を聞きましょう。

全国の法音寺各支院・布教所では  
毎月の講日の中で

三徳の教えを聞くことができます。

是非講日にご参詣いただき

教えを心にしみ込ませましょう。

◆今月の山首上人さまご親修日程

三原支院	7月2日(日)	岐阜支院	7月4日(火)
大阪支院	7月9日(日)	四日市支院	7月13日(木)
東京支院	7月22日(土)		

# 有縁の支院・布教所に、ご自由にご参詣ください

支院・布教所名	今月の講話日など	住所	電話番号
大乗山泰明寺	5日・20日	名古屋市中村区名駅2-37-3	☎(052)581-2069
開基堂	10日	江南市寄木町天道18	☎(0587)53-5436
東京支院	2日・9日・22日・29日	東京都練馬区谷原2-6-37	☎(03)3904-1251
静岡支院	2日・12日・22日	磐田市城之崎4-7-3	☎(0538)32-6625
豊川支院	4日・20日	豊川市中野川町1-26-3	☎(0533)86-4704
安城支院	9日・18日・28日	安城市新田町小山31-25	☎(0566)76-2504
明川支院	11日・22日	豊田市明川町堂ノ脇1-2	☎(0567)32-1825
佐屋支院	4日・9日・24日	愛西市大井町浦田面296	☎(0586)72-7208
一宮支院	5日・15日・25日	一宮市大江1-7-4	☎(0568)22-5813
西春支院	2日・12日・22日	北名古屋市九之坪東ノ川20	☎(058)245-2939
岐阜支院	4日・12日・18日・24日	岐阜市切通7-15-22	☎(058)388-2740
笠松布教所	12日	岐阜県羽島郡笠松町八幡町23	☎(0584)78-4854
大垣支院	1日・11日・21日	大垣市宝和町5	☎(0575)22-0776
関支院	3日・13日・22日	関市西福野町2-15-11	☎(0575)23-3771
平賀支院	2日・15日・22日	関市市平賀2-13-2	☎(0575)65-3933
郡上八幡支院	8日・30日	郡上市八幡町小野7-2-1-3	☎(059)352-3633
四日市支院	3日・13日・22日	四日市市赤堀2-4-7	☎(0595)21-0127
上野支院	1日・11日・21日	伊賀市上野向島町3475	☎(0595)21-0127

☎ご連絡は本山寺務局へ

京都支院	1日・8日・20日	京都市上京区北横町360	☎(075)231-3437
高槻支院	2日・21日	高槻市天神町1-9-2	☎(072)685-1003
大阪支院	2日・9日・23日	大阪市此花区西九条3-4-41	☎(06)6465-5051
和泉支院	2日・22日	大阪府泉南郡田尻町嘉祥寺404	☎(072)466-3112
神戸支院	8日・21日	神戸市兵庫区五宮19-17	☎(078)360-4884
淡路支院	5日・25日	南あわじ市神代国衙9-10	☎(0799)421-0175
岡山支院	7日・9日・23日	岡山市南区若葉町1-16	☎(086)262-0818
高知布教所	12日	高知市上町5-5-39	☎(088)823-1983
福山支院	9日・16日	福山市西町3-19-5	☎(084)921-3078
三原支院	2日・23日	三原市皆実2-9-22	☎(0848)62-5087
安芸津支院	1日・23日	東広島市安芸津町三津3765-3	☎(0846)45-4012
坂支院	1日	広島県安芸郡坂町坂東2-24-12	☎(082)885-1064
福岡支院	2日・15日・16日	福岡市早良区城西2-11-37	☎(092)821-7975
壱岐布教所	13日・23日	壱岐市石田町池田東触1-1-2	☎(0920)44-5445
筑後布教所	9日・23日	筑後市大字西牟田5954-1	☎(0942)53-7273
天草布教所	1日	上天草市大矢野町維和1502-1	☎(0964)58-0742
田川支院	9日・23日	田川市春日町7-30	☎(0947)42-1819
名古屋地区	7日・17日・23日・27日・30日	名古屋市昭和区駒方町3-3	☎(052)831-7135
瀬戸布教所	9日・19日・29日	瀬戸市東本町2-20	☎(0561)85-6860
亀岡布教所	10日・23日	亀岡市篠町篠牧田73-1	☎(0771)25-7807

※スケジュールは変更されることがあります。詳しくは各支院・布教所にお問い合わせください。(掲載順不同)



令和5年  
御開山会









# ほうろく加持 虫封じ祈禱

令和  
五年

昔から頭痛は「悪鬼」の障り

子どもの体調不良は

「瘡かさの虫」が原因と

言われてきました。

ほうろく加持は

頭痛除けと暑気払いのため。

虫封じは、子どもが

健康に過ごすため。

大人も子どもも

夏を乗り切る元気を

いただくご祈禱です。

- 中国(三原): 7月 2日(日)
- 関西(大阪): 7月 9日(日)
- 関東(東京): 7月22日(土)
- 東海(本山): 7月23日(日)

※お寺に来られない方もタオルや衣類などでご祈禱いたします。

※どなたでもお受けいただけますので、ぜひご参詣ください。

※お問い合わせは最寄りの支院・布教所まで。



高祖 日蓮大聖人 第七百五十遠忌

始祖 廣宣院殿安立大法尼 第一百遠忌 御報恩

御開山 叡山院日進上人 第七十遠忌

五十萬卷 御報恩納経  
妙法蓮華経

久遠偈

大乘山 法音寺

書写經典 久遠偈（如来寿量品第十六）  
納経期間 令和4年1月1日より10年間  
納経供養金 1冊 2,000円



写経のまんが動画が  
ご覧になれます

※納経帳のお求めは本山事務所受付または所属まで

# 法音寺は「**信仰**と**福祉**のお寺」です



困っている人達の助けになることで、  
法音寺には“**功德**”が積み重ねられています

(功德とは、「幸せを引きよせる種」です)

その功德が信仰を通して  
皆さんに授けられるのです



## **法音寺**による社会貢献

社会福祉法人昭徳会の運営を基に  
現在1,500名を超える人達のお世話をさせていただいています



**福祉のさまざまな分野を支え、  
利用者さんの幸福を実現します**



### 児童福祉施設

親と暮らせない約170名の子ども達の  
生活を支えています

### 保育園

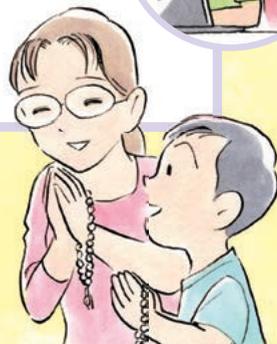
毎日370名余りの園児達の  
成長を見守っています

### 障がい児・障がい者施設

300名を超える人々に  
日々希望を与えています

### 高齢者施設

600名ほどのお年寄りに  
寄り添っています



に ち れ ん  
日蓮さま

15 まないた い わ  
俎岩







おれたち  
俺達の役目ほ  
ここまです  
磯伝いに行けば  
伊豆だ



さあ  
着いたぞ



せいぜい  
心を入れかえて  
念仏を唱えるんだな

といつても  
じきに満潮になつて  
その岨岩は海の中だ



ここがおまえの  
流罪の地だ



南無妙...



今夜は時化に  
なりそうだと  
急いで帰らねば



南無妙法蓮華經

南無妙法蓮華經



今人の声が  
したが...  
いやいや  
こんな所に人が  
いるはずない



いま  
今そっちに  
行くからな



やはり人の声だ  
そこに  
だれか  
いるのか



南無妙法蓮華經  
南無妙法蓮華經



南無妙法蓮華經

南無妙法蓮華經

南無妙法蓮華經

こんな所に  
お坊さまが…  
いったい  
どうなさったね



しっかり  
つかまけて  
ください



お坊さまとにかく  
今は私の舟に！  
くずくずしてたら  
この岩ごと水の中  
ですぞ



私は日蓮と申す者  
あなたがあそこを  
通らなかつたら  
私の命はなかつた  
ことでしょう  
かたじけのう  
ございました

本当によかった  
オシは弥三郎  
伊豆で漁師を  
やってる者でさあ

しかしなぜ  
あんな所に？



そりゃ  
いくらなんでも  
ひやまぢまぢ



あの岩の上に  
置き去りにしたのは  
鎌倉の役人です  
私をひどく憎み  
生きようが死のうが  
お構いなしと  
したのです





じゃ  
このごほう  
だれにも  
…いいな

あー！



…わかった  
あなたがそのうっ  
なりそつだろ

でもよ あの  
お坊さまは流罪に  
なるようなお方じゃ  
ねえぞ  
オしにゃ  
わかるんだ



どつぞ足を  
お洗いくださいませ

しゃ  
かたじけなし



へっへっへっ…



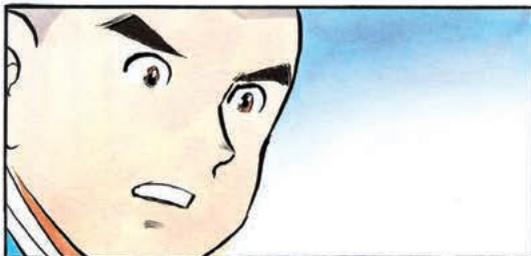
お坊さまちよつと  
待つて  
ください



お口に  
あわな  
いでし  
ようが  
ご勤  
弁し  
て  
くだ  
さい



米の獲れねえ頃  
なもんで  
ろくな食べもんは  
ありませんが





は  
母上…



流罪の身の私に  
こんなに優しくして  
くださるなんて…  
まるで故郷の  
父母のようだ



お坊さま  
どうなすった…  
何も心配せんで  
ええよ



う…



そくではありません  
命を助けていただいた上に  
食べるものまで…  
もったいないこと

あなたがたの  
優しさが  
私の父と母のように  
思えたのです  
こんなに  
うれしいことは  
ありません

つづく

## 俎岩(まないたいわ)

弘長元年（1261）5月12日、幕府に捕らえられた日蓮聖人は、伊豆の伊東へ流されます。由比ヶ浜を出発し、伊東に近づく頃、天候の変わりやすい季節、逆風が吹き、荒海になってしまいました。同行した役人も船頭も慌て、篠海浦（ささみがうら）の俎岩に日蓮聖人を降ろしてすぐに鎌倉へ引き返して行ってしまった。この辺りは断崖で、波しぶきが激しい時に見え隠れする岩石が多くあり、その一つに日蓮聖人は置き捨てられてしまったのです。潮は刻々と満ちてきます。進退窮まった日蓮聖人は、心静かにお題目を唱えます。すると、一隻の漁船が現れました。川奈村の船守弥三郎の船でした。弥三郎は日蓮聖人を救い、家に帰ると妻とともに日蓮聖人をかくまいました。危ないところを助けただけでなく、手厚い供養をした漁師夫婦に、日蓮聖人は小湊の両親を重ねたといいます。

「…殊に五月の頃なれば、米も乏しかるらんに、日蓮を内にてはぐくみ給いしことは、日蓮が父母の伊豆の伊東、川奈という處に生れかわり給つか」

（船守彌三郎許御書）



弥三郎夫妻の墓がある船守山蓮慶寺



# お寺の本棚



『妙法蓮華経のお話  
御開山上人の実践とその時代』



## 足下の宝

私の入信直後のことです。縄ひもをして手拭いを頭からかぶり、

あかぎれだらけの手で壁塗りをしていると、美しく着飾った人達が

立派な自動車に乗って、普請（工事）中の本部前を通り過ぎていきました。私は見るともなし

に見送ったのですが、その様子をご覧になったのでしょうか、杉山先生はその人々を指さし、

「あなたはどんな感じがしますか」と尋ねられました。

「いいことだと思えます」と申しますと、杉山先生は、

「あの人は前世に積んだ徳によって、今ああして立派な自動車に乗り、美しい着物を身につけて、芝居にでも行かれるのでしょう。前世の因が今世の果です。あなたは今は、ひびだらけの手で壁を塗っておられるのですが、しかし、考えてみるとあなたは幸せ者です。今こうして





ひびだらけの手で壁塗りをしているということは、徳を積みつつあるということですか。それに比してあの人は、あれで決して満足してはいないのです。『せっかく芝居に来たが、思ったわりによくはない』とか、『弁当を取り寄せてみたが、目に見たわりにおいしくない』とか、あの人は満足ということがないのです。いえ、満足ということを知らないのです。たえず、不平・愚痴だらけです。そして、せっかくの徳をバラバラとこぼしているのです。この皿の絵をご覧下さい。漁夫らが網を引いているでしょう。一生懸命引いているけど、足下に落ちていく宝に気づかず、それを踏んでいくではありませんか。このように人生は、宝に気づかずそれを踏んで暮らしていく者もいれば、あの人のように徳という宝をバラバラと落として気づかずに行く者もいます。しかし、あなた達のように三徳の修養をして、その徳という宝を拾っていく人もいるのです。今している仕事をつまらないと思わず、徳の積める身をお喜びなさい」と教えて下さいました。

この本をもっと詳しく読んでみたい方は、法音寺本山、または各支院・布教所までお問い合わせください。

# 常寂光土への誘い (12)

無量義經 説法品第二

法の相是の如くして是の如き法を生ず。法の相是の如くして是の如き法を住す。法の相是の如くして是の如き法を異す。法の相是の如くして是の如き法を滅す。

「法の相」の法とは、現象世界の一切の事柄です。その現在の状態を見極めますと、「法を生ず」、これから何か新しいものが生じてくるということがわかるということです。ポーツと見ていて、その時になってあわてるようではいけません。木や草が生えてくることにしても、その前には何らかの「働き」というものが必ずあるのです。その働きを見て、ことの起こりを知ることです。

「法を住す」とは、その状態が暫く変わらないで、同じ状態を保つことを言います。

「法を異す」とは、そのままではなく変わっていくことを言います。

「法を滅す」とは、その状態が消えて、別のものが起こってくるということなのです。

この「法の生・住・異・滅」を「四相」と言っています。「四有為相」とも言います。現象世界のすべての存在が生じ、存続し、変化し、消滅する状態を表し、これによってこの世の「無常」を示しています。この四を、身の周りのすべてについて見極めていくことが大切であります。

法の相是の如くして能く悪法を生ず。法の相是の如くして能く善法を生ず。住・異・滅も亦復是の如し。

仏さまは、物事の変化だけでなく、次にはその善い・悪いがわかっているとされているのです。

起きてきたものは以前より完全であるか不完全であるか。善いか悪いか。表面だけを見れば単純に善い・悪いを決めつけることもできませんが、よく見極めてみますと、完全と言えるものは仏さまただけであり、他はやはり、大なり小なり不完全であるということがわかってまいります。生・住・異・滅についても、善い状態が続いているかどうか、悪い状態が続いているのではないかということを見通さなければならぬのです。

菩薩是の如く四相の始末を觀察して悉く遍く知り已つて、次に復諦かに一切の諸法は念念に住せず新新に生滅すと觀じ、復即時に生・住・異・滅すと觀ぜよ。

「菩薩はこのように、四相<sup>生・住・異・滅</sup>の移り変わりをよく考えて、次にその真相を知り尽くしたら、こういうことを考えなければならない。あらゆる事柄は『念念に住せず』で、ほんの一瞬の間でも元のままでいるものではなく、常に新しく生じたり滅したりして変わっていくのである。今この目の前に生・住・異・滅という変化が始終行われていることを、しっかり考えていきなさい」。

是かくの如ごとく觀かんじ已おわって衆生しゅじやうの諸もろろの根性欲こんじやうよくに入る。性欲無量しよよくむりやうなるが故ゆえに説法無量せっぽうむりやうなり。説法無量せっぽうむりやうなるが故ゆえに義ぎも亦また無量むりやうなり。

「このようによく見極めて、人々の諸々の根性欲（機根・性質・欲望）を見定めなければならぬ。『大勢の人にこれを教えてあげよう。わからせてあげよう』と思つたら、相手の程度に合わないことを説いても仕方がないから、その人の程度が低いか高いか、つまり根・性・欲の三つを考へる必要があるのですよ。」「根」は機根。ものを理解する程度のこと、 「性」は、人々の性癖です。「欲」は欲望。即ち、金銭欲・名譽欲等です。

多くの人の性質は無量でありますから、相手によって適切に、異なつた方法で説かなければなりません。ですから、その教え方もいろいろで、教えの内容もまた、いろいろな面について教えていくことが必要になつてくるのです。

無量義むりやうぎとは一法ほふより生ずしやう。其その一法ほふとは即すなち無相むさうなり。是かくの如ごとき無相むさうは相さうなく、相さうならず、相さうならずして相さうなきを名なづけて実相じつさうとす。

「教えは無量にあると言っても、結局は、一つの法から生ずるのである」。

仏さまのお覚りになった真理は「一種」であります。二種も三種もあるものではありません。その一種の絶対の真理を、相手の程度に応じて種々に説くのです。

「一法とは即ち無相なり」の「無相」とは、差別相を離れる、つまり、平等という事です。それには、人間はいろいろ程度の違いはあるけれども、根本に於ては皆、平等に仏に成るといふ性質を有しているといふ、根本のところを突き止めて置かなければなりません。

「相なく（無相）、相ならず（不相）」とは、差別を離れた本性を持っているという事です。そして、差別的に現われても差別で止まらない事です。「無相・不相」つまり、人間は皆、仏に成れるという本性があります。これは無相です。不相とは、たとえば人間は悪人と善人とに分かれてるように思えても、悪人もいつまでも悪人ではなく、教え方によって善に変わって行く事もあるという事です。

「相ならずして相なきを名けて実相とす」とは、一切の差別を離れたところが真実の相であり、人は皆、仏さまのみ教えを聞いた事により覚り、仏に成り、娑婆世界を極楽浄土にする事ができるといふのが真実であるという事です。ですから、この実相を知り得た人は、本当に生き甲斐のある生活のできる人と言えるのであります。



# やぶしらい仏教

## ほうろく加持・虫封じ祈祷

夏の暑さが本格化する時期、ご祈祷を受けて夏を乗り切るための身体健全などを願う行事です。昔から頭痛は「悪鬼」の障り、子どもの体調不良は「疳の虫」が原因と言われ、その悪鬼や疳の虫を除くためのご祈祷を受けます。

### ほうろく加持とは

ほうろく（素焼の皿）を頭にのせ、艾を焚き、頭頂部の「百会」というツボを刺激します。頭痛除けと仏さまのご加

護を願うご祈祷です。

頭痛除けや暑さを打ち払うことで、夏バテ防止やストレス解消などの効果があり、元気をいた



だき、すがすがしい気分になる行事です。

ご祈祷を受けて、仏さまのご加護をいただくには、心の修養が基礎となります。仏さまのご加護を十分に受けられるよう精進することが大切です。

お寺に来られない方も、タオルや衣類などでご祈祷を受けることができます。

## 虫封じとは

幼い子には、『虫封じ』のご祈祷が行われます。

夜泣きや癩癩虫かんじんむしを封じ、穏やかに健やかな発育を祈るご祈祷です。

『虫』とは、私達の不快な心を表しています。

虫を封じるご祈祷を受け、子どもが穏やかに成長するよう、親も心を調べましょう。自己中心的な心が不満を起し災いを招きます。お互いに相手や周囲の人の心を穏やかにしていくようにして、『虫』を封じていきましょ。



※26頁参照



ほうろく加持・虫封じ  
YouTubeはこちらから!

ひろば

福祉の



# 幸せのお手伝い

「最期まで自分らしく  
生きる」ことの大切さ

## 終末期について考える

病院勤務から昭徳会へ転職し、10年が経ちました。病院勤務では学ぶこと・経験することができなかったご家族との看取り看護について、特別養護老人ホームで学ぶことができました。終末期を迎えた際に看取りが良いのか、最大限の医療を尽くすべきなのか正解はありません。しかし、どういふプロセスをたどっても「死」は必ず訪れます。ご家族がもし迷われているのであれば、ご家族と一緒によく話し合ってから後悔しない方法を選択する必要があります。

私が昭徳会へ転職し、出会ったご家族の中で印象に残っているのは、Mさんのご家族です。Mさんは当施設に入所された際は、車椅子を自操されたり、食事・水分を自己摂取されたり、一部介助ではありましたが元気な利用者さんでした。ご家族も協力的だったこともあり、色んな所に外出され楽しく過ごされていました。その後、二度脳梗塞を発症して寝たきり状態に。仙骨部に褥瘡ができてしまい、ご家族と一緒に月一回安城更生病院の皮膚科を受診されました。

そして、Mさんが旅立たれるまで「その人が、その人らしく、その人らしい最期をどのように迎

えることができるのか」と、幾度もご家族と話し合いを重ね、看護・介護を提供させていただきました。食べることが大好きだったMさんのために、ご家族が差し入れを持って来てくださったり、頻りに面会にも来てくださっていました。ご本人の状態に変化があれば、その都度連絡し、ご家族と連携してケアを実施させていただきました。

ご臨終の際は、Mさんはとても穏やかな表情をされており、穏やかに旅立つことができたのではないかと思います。後日、ご家族より「最期の最期まで口から食事や水分を摂ることができた。本人の傍で看取ることができた」等と、職員へねぎらいと感謝の手紙が届きました。

医師から「ターミナル期です」と診断されてから、ご家族と一緒に最期までご本人らしく過ごしていただくことができて良かったと思います。



れからもMさんのように、自分らしく最期まで過ごしていただけるようにケアに取り組んでいこうと思います。

特別養護老人ホーム高浜安立荘 看護員 杉浦 優香

## 永年勤続職員褒賞授与式・助成金交付式を挙行



写真提供・昭徳会

### 社会福祉法人 昭徳会 ～111周年の節目に同期の笑顔があふれる～

令和5年6月2日、法音寺本堂にて「永年勤続職員褒賞授与式」並びに「助成金交付式」が執り行われました。当日は、台風の影響により大雨という、あいにくの天気となりましたが、出席者の皆さんは、久しぶりに同期と出合い、話が盛り上がり、笑顔があふれていました。

今年度は、正規職員の永年勤続職員褒賞対象者51名、勤続20年パート職員及び契約職員の永年勤続褒賞対象者5名、助成金交付対象者26名、延べ82名に対して、賞状と褒賞金及び助成金が、鈴木正修理事長（法音寺山首上人）より、一人ひとりに直接授与されました。

式典では、鈴木正修理事長より、「永年勤続褒賞は、ただ単に長く昭徳会に在籍しているということを讃えるものではありません。それだけの期間を昭徳会とともに歩み、利用者の方々の幸福に寄与し、なお今日の昭徳会の発展に貢献されているからこそ、褒賞に値するものがあります。今後とも職員の皆さまが健康に留意され、さ





らなる活躍をされるよう、心から期待をしております」とのお言葉が贈られました。

式典の最後には、受賞者を代表して、勤続30年褒賞の小西由香里所長（ケアハウス湯山安立）より、謝辞と決意が述べられました。「以前、法音寺の故中島事務長さまより『仕事を頼まれたら、まずは、はい喜んで！と引き受け、その後、どうするか考えればいいのです。それが自分の成長につながるのですよ』と学びました。

このお言葉を教訓に、できるのだろうか？と思いつながらも与えられた仕事に向き合うことで、30年前は、想像すらしなかった経験をたくさんさせていただいております。今後は、次世代を担う若い職員に経験の機会を提供し、成長を見守ることが果たすべき役割と感じております。先日、100年続いている企業の紹介がテレビで放映されていました。どの企業も創始者の想いを大切に伝承し、理念の実践を継続し、時代に合わせた改革をされていきました。私も微力ではございますが、基本理念『幸

福』の実践に努め、創立111周年を迎えた昭徳会の益々の発展に貢献できるよう精進してまいります」

また、国家資格等の資格を取得した者に贈られる助成金については、昨年度より対象資格が新たに20項目増えました。福祉関係の資格の他に、1TPスポーツ、第二種衛生管理者、専門調理師、実用英語技能検定など、さまざまな資格も対象となり、多くの職員が助成金の交付を受けました。働きながら勉強し、資格を取得することは容易なことではありませんが、昭徳会職員行動指針第5条「学ぶ姿勢を持ち続けます」を実践している、多くの職員によって昭徳会は支えられています。

式典後は、懇親会が開催されました。4年ぶりの歓談を楽しみながらの食事です。「おめでとう！乾杯！」お互い、ここまでよく頑張ったね」と声をかけ合う姿が各グループで見られ、和気あいあいとした雰囲気でした。食事が終わる頃、中村理事（安立荘施設長）の進行により、職員へのインタビューが行われました。昭徳会での思い出話をしたり、上司や先輩、同僚への感謝の思いを伝えたりと、たくさん感謝と笑顔があふれる、素敵なひとときとなりました。

法人本部事務局 事務員 古田 優佳

# 「みはまシャルソン」を開催しました

～日本福祉大学～

シャルソンとは、「ソーシャル (Social)」と「マラソン (Marathon)」を組み合わせた造語です。走ったり歩いたりすることを通して、その人なりに町の魅力を発見していくことを目的とした取り組みです。

日本福祉大学が所在する愛知県美浜町には、全国各地から学生が集まっています。下宿生を中心に美浜町で大学生活を過ごす学生はこれまでもたくさんいましたが、「美浜町には何があるのか」を知らないまま4年間が過ぎてしまったという方が多くいました。特にコロナ禍以降に入学した現学生については、これまで以上に町内のことを知る機会がありませんでした。

「みはまシャルソン」は、昨年度美浜町役場の皆さんとともに発行した美浜町情報誌『若者たちのみはまデイズ』を見て、美浜町の魅力に気づいた学生が、もつといるんな方々に町の魅力を知ってもらいたいと思ったことから企画がスタート（第1回目は昨年12月に実施）しました。

みはまシャルソンでは、町内数カ所のお店や団体に協力いただき、お得な値段で入場できたり買い物ができる「給○ポイント」という場所も準備



写真提供・日本福祉大学



し、充実した内容を参加者の皆さんにお届けしています。第2回目となる本年5月13日に実施された企画では、協力店舗を第1回目よりも約3倍に増やして実施し、地域住民合わせて約70名が参加しました。ゴールとした野間灯台（大正10年に設置された高さ18mの今も活躍する愛知県最古の灯台）では、灯台を管理する「美浜まちラボ」さまに前回に引き続き協力いただき、登ることができました。

本企画はスタートの場所と制限時間までにはゴールするということが、参加者には協力の店舗のスタッフとの交流や、マップには載っていない、自分なりのまちな歩きを楽しむ姿などが見られました。



知多半島西海岸の夕日



当日のマップ



野間灯台（ゴール）



給○ポイントでの食事

イベント終了後に参加者の皆さんから寄せられた感想では、「今まで知らなかった美浜町を知ることができた」「楽しかった」等、温かいお言葉をたくさんいただきました。学生スタッフ一同、このイベントの開催にあたり、右も左もわからずがむしゃらに準備を進めてきましたが、改めて参加者の皆さんや協力してくださった皆さんに満足いただけるイベントになったことをうれしく思いました。

経済学部4年 新美 太我  
社会福祉学部4年 木野村帆波

みなさんご参加いただきまして、誠にありがとうございました。

当日参加してくれた皆さまだけでなく、準備期間からお世話になったお店の方にも感謝の気持ちでいっぱいです。このイベントを機に美浜町の魅力を再発見できたこと、私たち実行委員会メンバーの思いが伝わっていると思います。私自身、人と人をつなげる機会のひとつを創出したことは、これから先の人生に影響する高い経験になりました。

これらの成果を感謝するにあたり、実行委員会メンバーの存在も大きいです。思いをまとめて同じ思いを実現しながら、このメンバーで駆け抜ける事ができて幸せでした。

本日は5月に開催予定です。

その時は今回以上のものができるように頑張っていきますので、よろしくお願ひします。

美浜町 美浜マラソン

## 幸せの種まき

本当の幸せは

思い通りになることではなく

どんな時も 〳〵ありがたい〳〵 という

心を持ち続けられることです

悩んでいるところに幸せはありません

幸せは、今ここに、私の中にあるのです

大乗山 法音寺

## 編集後記

一昨年は中止、昨年は中継だった御開山会。今年にはコロナ禍以前の形で実施されました。本山に来られる方々の表情を拝見しますと、皆さん喜びにあふれていらつしやいました。法友との久しぶりの再会を喜ぶ声がたくさん聞かれました。皆さんこの日を待ち望んでおられたのだなと思いました。

『法音』では7月号と8月号で御開山会特集を組み、その様子をレポートすることになりました。まず、今月は法要の様子を中心にグラビア特集（22頁～25頁）とし、来月はお参詣の皆さんの喜びの声を紹介する予定です。

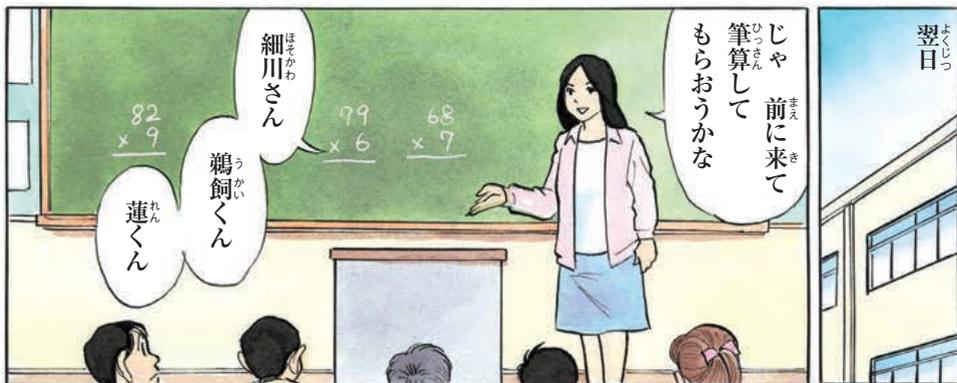
法音寺の本堂で法要式を目にし、山首上人さまのお話をうかがうことに慣れていた私達ですが、コロナ禍はそれが決してあたりまえのことではないのだと教えてくれたように思います。御開山会は単なる恒例行事ではなく、私達が背筋を伸ばして初心に帰る大切な日です。ともに心新たに修養していきましょう。

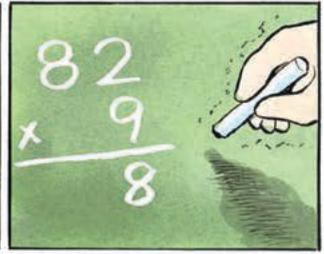


# ひとり せんせい もう一人の先生

竹中 淳











フフフ…  
九九もまたもに  
できないヤツに  
平均点以上を？  
無理 無理

いま  
今から2年生と  
一緒  
に九九を  
覚え直した方が  
いいんじゃないの



頑張つて！

どうするんだよ

オレ  
平均点なんか  
取れねえよ

くやしくて  
つい口に  
出ちゃった  
どうしよう

でも台場くん  
さつき九九って  
何度も  
言ってたけど  
なんで？

だって九九は  
かけ算の  
基本だもの



九九さえ  
覚えたら  
かけ算割り算は  
カンタンよ

そうか ボク  
8段9段は  
うる覚え  
だもんな

オレも！  
スツと出て  
来ない

そりやダメよ  
完璧に  
覚えなきゃ



ささんが九さんし…

しに二十 しろく…

ごは四十 ごつく四十五

？

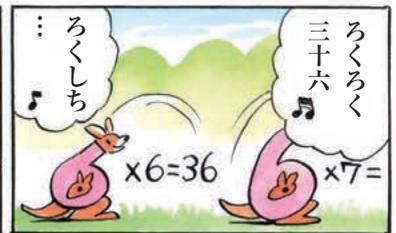
ブツ

ブツ…

さつきと  
ギブアップして  
今ここで  
土下座しても  
いいんだよフフツ

くつそお  
頑張ろうぜ  
蓮！

おお！



放課後

ドキドキ  
するよね

先生  
テストの採点  
終わりました？

ええ 今  
終わったわ

おれらの点は？

平均点は？

蓮くん 75点  
タケルくん 70点

平均点 68点

やったあ  
これまでの  
最高点

平均点  
超えた！

委員長から  
みんな聞いたわよ  
土下座はこれ  
なしね

おしやべりな  
ヤツめ…

ふたりともよく  
頑張ったわね

でも それって  
台場くんのお陰  
でもあるわね

先生 今  
何て言った？

台場くんの  
お陰？

だってキミ達  
台場くんに言われたことが  
くやしくて  
奮い立ったんでしょ

九九の大切さも

歌で九九を  
覚えることも

みんな教えてくれた  
のは台場くんだよ

キミ達に大切な  
ことを教えてくれた  
先生なんじゃない？

そうかも： 台場くんはムカつくことを言われなきやあんなに頑張れなかつたかもしれない

九九もできないヤツに平均点なんて無理 無理

2年生に九九の歌を教えてもらうんだな

なんで台場のお陰でなんで先生なんだよ

でも台場くんがきつかけでタケルも70点取れてうれしかっただろ？



そりや そうだけど蓮： もしかして台場にお礼を言うつもりじゃ？

言っても きつとお礼されるようなこととしてないって言うよ

もう みんな帰っちゃったね

台場もいないのか



あ

いた！

知ってるか？ アイツ逆上がりもできないんだよ

へえ

おーい ボクラ平均点以上取れたよー！

お礼に逆上りの特訓してやるよ 覚悟しとけ



タケル： うん！ そりやいい

おしまい

# 法音寺物語

社会福祉という言葉がなかった時代…  
人々を本当の幸せにする仏教の精神で  
社会的弱者を救済する人達がありました。



貧困にあえぐ人達に食料や医療を施し、  
差別を受けたハンセン病を患った人々に  
寄り添い、様々な事情で親をなくした  
子ども達を養育し、障がいを持つ人々に  
生きる希望を与えてきました。



お寺になったのは戦後(昭和22年)のこと。  
初代住職・鈴木修学上人は、福祉施設を  
運営する中で、本当に人々を救済するには  
“専門的知識を身につけた人材が必要”と考え、  
日本初となる社会福祉教育専門の4年制大学・  
日本福祉大学を開設しました。



その後、“仏さまの教えを実行し、困っている人達を  
救済しよう”という理念に共鳴する人達が各地に  
増え、全国に40の支院・布教所が設置されました。  
多くの心ある人達の善意に支えられて、現在では、  
高齢・障がい・児童の19福祉施設が運営され、  
大学では多くの学生が社会福祉を学んでいます。





# 勇猛精進

相手を満足させればすぐ喜びがくる  
相手をいたわれれば喜び合う日が必ずくる

写真・法音寺大本堂  
《山首上人の大荒行御成満奉告法要の砌》

## 日蓮宗大乘山 法音寺

〒466-0832 名古屋市昭和区駒方町3-3 TEL.052-831-7135  
https://www.houonji.com FAX.052-831-9801



講話日

毎月7日・17日・27日  
午後1時30分

ホームページにて月刊法音を掲載しています

### SNSでつながる法音寺

法音寺公式  
**facebook**で

毎朝7時

『一日一言』  
配信中!!

こちらの  
QRコードから  
ご覧いただけます。



毎週火曜日  
**法音寺メールマガジン**  
配信中!!

山首上人のみ教えや毎月の予定、  
人にやさしく生きていくための  
コツなどを配信します。

こちらのQRコードから  
メールマガジン登録フォームを  
ご覧いただけます。



**YouTube**にて  
**法音寺チャンネル**  
開設中!!

[https://www.youtube.com/  
user/houonjimovie](https://www.youtube.com/user/houonjimovie)

こちらのQRコードから  
法音寺紹介動画を  
ご覧いただけます。



詳しくはホームページ、またはYouTubeサイトで

法音寺

検索

### 法音寺の社会福祉・教育事業

徳を昭(あき)らかにし、徳を以って世間を照らす

#### 社会福祉法人 昭徳会

- 児童養護施設
- 障がい児入所施設
- 障がい者支援施設
- 特別養護老人ホーム
- 障がい福祉サービス事業
- 養護老人ホーム
- 軽費老人ホーム
- 保育所
- 軽費老人ホーム(特定施設入居者生活介護事業)
- 自立援助ホーム

法人本部

〒466-0832 愛知県名古屋市長和区駒方町4-10  
TEL (052) 831-5171  
<https://www.syoutokukai.or.jp>



我が如く等しくして異なること無からしめんと欲す

#### 学校法人 日本福祉大学

- 日本福祉大学大学院
- 日本福祉大学
- 日本福祉大学中央福祉専門学校
- 日本福祉大学付属高等学校

法人本部

〒470-3295  
愛知県知多郡美浜町奥田会下前35-6  
TEL (0569) 87-2211  
<https://www.n-fukushi.ac.jp>



法音・令和5年7月号・No.645・令和5年7月1日発行  
発行所・日蓮宗法音寺／制作・法音寺広報委員会  
非売品／印刷・(株)一誠社